

令和 7 年度

洛和会音羽病院

歯科臨床研修プログラム（管理型）

（            ）

医療法人社団洛和会

洛和会音羽病院

(050172)

I. 研修プログラムの名称 洛和会音羽病院歯科臨床研修プログラム（管理型）

II. 研修管理委員会の名称 洛和会音羽病院歯科臨床研修管理委員会

III. 研修歯科医定員 4 名

IV. 参加施設の概要

管理型臨床研修施設

施設名 医療法人社団洛和会 洛和会音羽病院  
所在地 京都市山科区音羽珍事町 2  
臨床研修施設長 神谷 亨  
研修管理委員会委員長 今井 裕一郎  
プログラム責任者 今井 裕一郎

協力型（Ⅱ）臨床研修施設 （5日間）

施設名 ごとう歯科クリニック  
所在地 京都市山科区小山北溝町 33 番 1  
臨床研修施設長 後藤 方通  
研修実施責任者 後藤 方通  
指導歯科医 後藤 方通

協力型（Ⅱ）臨床研修施設 （5日間）

施設名 なかお七本松歯科クリニック  
所在地 京都市中京区西ノ京池ノ内町 16-41 京都友禅館ビル 2 階  
臨床研修施設長 中尾 篤司  
研修実施責任者 中尾 篤司  
指導歯科医 中尾 篤司

## V. 研修プログラムの目的と特徴

本研修プログラムでは、京都市山科区地域二次医療圏の中核病院である洛和会音羽病院を管理型臨床研修施設とした臨床研修を実施する。

歯科医師として必要な診療に関する基本的知識、技術をもとに、全人的医療の実施を目指し、各診察・検査・治療法を学び、より良い、より高い質の歯科医療の提供を目指した研修を行う。同時にインフォームドコンセントを尊重し、患者の同意の下に計画的に診療を行うとともに、行った治療についても予後・予測ができるようにする。当院では、歯科麻酔科が麻酔管理を担当し、口腔外科に所属する歯科医師によって年間 350 件の全身麻酔下手術（うち半数が顎矯正手術と口腔がん手術）を行っており、外来患者数は月間のべ 3000 名以上と豊富な症例数がある。

地域に密着した当院の特徴を生かし、総合的な臨床能力を有しつつ、有病者の全身管理や口腔疾患の治療を通じた医の倫理、生命の倫理が尊重できる歯科医師の育成を目指す。さらに、総合病院としての特性を活かし、各診療科との連携により全身管理の知識・技術の習得に加え、看護師、歯科衛生士、歯科技工士等の豊富な医療スタッフとの協働により、豊かなコミュニケーション能力の習得も目指す。

## VI. 研修目標

プライマリ・ケアに相当する歯科外来の知識と技術の習得を行い、歯科麻酔科にて全身管理と入院および外来での高齢者や有病者の口腔ケア、口腔外科にて基本的な歯科研修項目、口腔外科手技と口腔外科の入院患者の全身管理、協力型（Ⅱ）臨床研修施設にて訪問歯科診療を研修する。

- ・初期臨床研修到達目標の達成を目的とし、各事項の臨床研修プログラムに従い研修を行う。
- ・各研修は高度医療機器（携帯用 X 線撮影装置、歯科用 CT、口腔内蛍光観察器、口腔スキャナー、マイクロスコープ、手術シミュレーションソフトなど）を用いた検査、診断および専門医療についても、研修歯科医が積極的に参加できるプログラムとする。
- ・チーム医療の重要性を理解し、研修歯科医は合同カンファレンスに参加するなど、他科の医師とのコミュニケーションを図り、それら医師の指導・協力のもとに、他の医療従事者と協調しながら広い視野をもって研修を行う。
- ・患者の紹介・逆紹介、開放型病床（病院の施設を当院登録医に開放）での共同診療、地域の歯科医師との連携ならびに高度先進医療を担う大学病院等との連携の重要性を理解し、実践する。
- ・救急研修（救急科から依頼があった外傷、蜂窩織炎等について救急科と連携して処置を行う研修）は当院の医師オンコール制度実践という特徴を生かし、口腔外科研修中は入院や手術が必要な救急患者に対応するため、指導歯科医の監督のもとに行う。
- ・在宅療養患者等に対する訪問歯科診療の実施にあたり、患者に最適な医療・介護を提供するため、地域包括ケアシステムの中で、医療および介護関連職種の連携や患者のニーズを理解し対応する研修を行う。

## VII. カリキュラム

### ① 研修方式、期間割

管理型研修方式による歯科医師臨床研修

まず本研修プログラムの説明を含めたオリエンテーションを行う。次いで、歯科診療において総合的かつ基礎的な知識と技能を学び、歯科医師として必要な臨床的態度を修得する。その後、6月より当院の指導歯科医のもとでマン・ツー・マンの指導を受け、基礎的な技術の習得とプライマリ・ケアの実施を学ぶ。全体を通して、9ヶ月の口腔外科研修、2ヶ月の歯科麻酔科研修と1ヶ月以内（基本2ヶ月に5日間ずつ出向）の一般歯科診療や訪問歯科診療を学べる協力型（Ⅱ）臨床研修施設での研修が行われるが、研修歯科医の習熟度や研修終了後の進路によっては、この期間は変更することがある。

また、看護師、歯科衛生士、歯科技工士などコ・メディカルスタッフとの連携を密にすることでチーム歯科診療を学ぶ。

### ② 研修内容と到達目標

別添の基本カリキュラム参照

### ③ 研修歯科医の勤務時間

8：30 ～ 17：15

本院就業規則の勤務体制を遵守する。

### ④ 教育に関する行事

- (1) 研修中は、歯科の症例検討会、勉強会、抄読会、カンファレンス（医科含む）に参加する。
- (2) 学術講演会や保険講習会、地域歯科医師会に参加し学習する。

### ⑤ 指導体制

全般的な研修の進行はプログラム責任者が把握する。指導については、主に指導歯科医がマン・ツー・マンで研修歯科医の指導に当たる。研修歯科医は、日々の研修内容を記載する研修ノートを携帯し、その課題を理解し、日々到達目標にむかって研鑽する。

## VIII. 研修歯科医評価

### (1) 概要

研修歯科医は各ローテイト終了後、紙媒体（A4サイズPPC用紙）で研修カリキュラム目標に対しての自己評価をするもしくはDEBUT2（オンライン歯科臨床研修評価システム2）を用いて自己評価し、合わせて指導歯科医、歯科衛生士、歯科技工士、看護師の評価を加え、総合判断に基づき

研修修了の判定を行う。口腔外科、歯科麻酔科、協力型研修施設での研修毎ならびに1年間の終了時に総合判定の結果を研修管理委員会に提出し点検を受ける。研修期間終了時にはその期間の研修の成果、問題点、研修内容への希望などを研修歯科医から聴取し、研修の総括を行う。

### (2) 指導歯科医の評価

研修歯科医の行った自己評価の各項目に対して、指導歯科医としての評価を行う。評価の段階は研修歯科医の自己評価と同様に、各項目の最終獲得目標を評価する。その際は別添の“指導医評価票 A、B”を使用する。研修期間終了時にはその期間に研修歯科医が得たと思われる研修の成果、問題点、その後の研修を受けるときの注意などを指導歯科医に対して意見を与える。

### (3) 指導体制の評価

洛和会音羽病院のプログラム責任者は、年に2回以上、研修管理委員会を開き、各研修歯科医の研修状況を把握するとともに、研修における問題点について協議し、研修プログラムの改善を図る。その際に看護師、歯科衛生士、歯科技工士の多職種評価（別添する看護師評価票、歯科衛生士・歯科技工士評価票 評価基準）も協議内容に加えるものとする。

## IX. 研修プログラム修了認定

1年間の研修プログラムの修了を研修管理委員会が審査し、研修管理委員長が臨床研修修了証を交付する。研修プログラムの到達目標の達成のための目標症例数455中、必要症例数274を満たしていること、各評価票にて5段階評価で3以上獲得していること。

## X. 研修プログラム修了後のコース

研修歯科医の希望および研修態度、習得状況により、当院常勤勤務、大学病院や一般歯科医院への紹介を行う。

## XI. 研修歯科医の募集・採用・処遇等

1. 研修プログラム名 洛和会音羽病院歯科臨床研修プログラム（管理型）
2. 募集人員 4名
  - 公募（歯科医師臨床研修マッチングプログラムに参加）
  - 公募方法 各大学あてに募集事項を送付する。（ホームページにて公開）
  - 応募時期 令和6年6月～8月
  - 採用方法 筆記試験、面接、書類選考
3. 研修開始日と期間 令和7年4月1日から1年間
4. 研修スケジュール 1年間を通して洛和会音羽病院と協力型（Ⅱ）臨床研修施設にて研修
5. 処遇について
  - ・常勤 常勤（契約職員） [雇用契約を締結します]

- ・給与額 ¥ 250,000/月 [令和6年度実績]
- ・賞与 なし
- ・勤務時間 8:30~17:15 (休憩 60分)
- ・時間外勤務・手当 あり
- ・日直当直勤務・手当 なし
- ・休日 日曜日、祝日を含めた4週8体制
- ・有給休暇 入社3ヶ月より発生(合計:11日)
- ・年末年始休暇 12月30日~1月3日  
その他特別休暇 リフレッシュ休暇 ※ 5月~翌2月連続12日間、子供の看護休暇、  
忌引、結婚、産前・産後、ワークライフバランス休暇など
- ・交通費支給 なし
- ・研修歯科医の宿舎 あり(病院負担あり)
- ・研修歯科医の為の研修室 医局内に個人用机と書庫あり
- ・各種保険 社会全国健康保険協会管掌健康保険(協会けんぽ)、厚生年金保険、雇用保険、  
労務災害補償保険
- ・研修歯科医の健康診断 2回/年の健康診断を実施
- ・歯科医師賠償責任保険 病院として加入しているが、個人加入も推奨します
- ・学会 学会出張あり ※ 学会発表(第一演者)である場合、公費負担あり

XII. 資料請求先(応募方法詳細については当方に問い合わせること。)

〒607-8062

京都市山科区音羽珍事町2番地

洛和会音羽病院 医局支援部 医局サポート課 中田 咲弥宛

TEL 075-593-4111 (代表)

E mail [nakata-saya@rakuwa.or.jp](mailto:nakata-saya@rakuwa.or.jp)

## 歯科臨床研修管理委員会

外部委員	宮本 保幸	山科歯科医師会 会長
研修管理委員長	今井 裕一郎*	洛和会音羽病院 口腔外科部長
プログラム責任者	今井 裕一郎*	洛和会音羽病院 口腔外科部長
管理者に準ずる者	谷口 洋貴	洛和会音羽病院 院長補佐
委員	横江 義彦*	洛和会音羽病院 京都顎変形症センター所長
委員	中尾 晶子*	洛和会音羽病院 歯科麻酔科副部長 (診療部長代理 兼務)
委員	森 宏樹*	洛和会音羽病院 口腔外科副部長 (京都顎変形症センター 医長兼務)
委員	尾崎 尚*	洛和会音羽病院 口腔外科医長
委員	吉田 好紀*	洛和会音羽病院 歯科麻酔科副部長 (周術期口腔ケアセンター センター長 兼務)
委員	杉 典子*	洛和会音羽病院 京都口腔健康センター副部長
研修実施責任者	後藤 方通*	ごとう歯科クリニック院長
研修実施責任者	中尾 篤司*	なかお七本松歯科クリニック院長
事務部門の責任者	高津 健一	洛和会音羽病院 医局支援部主席課長
委員	佐々木 孝尚	洛和会音羽病院 医局支援部 医局サポート課主席課長
委員	中田 咲弥	洛和会音羽病院 医局支援部 医局サポート課

\* : 臨床研修指導歯科医